

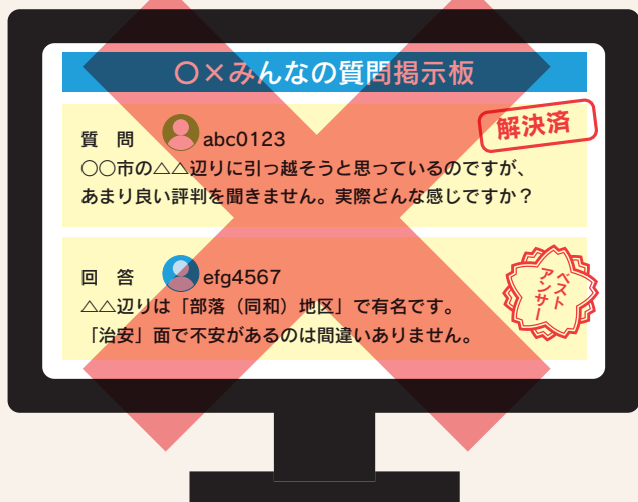
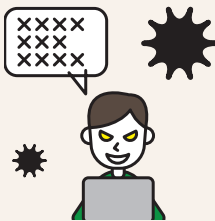
# インターネット<sup>じょう</sup>上に存在する



## 質問サイトでの差別投稿

質問サイトとは、相談したいことを投稿すると、他の人が様々な回答を寄せて悩み事を解決するというインターネット上の掲示板です。正しい回答もありますが、中には根拠のない下記のような誤った回答もあるため、見極める力が必要になります。回答が間違っているにもかかわらず、「ベストアンサー」に選ぶことで、その回答は第三者から見れば「正しい回答」として残り続けます。

同和問題に関する内容では、3分の2が「偏見に基づく差別的な質問」や身元調査、結婚差別、土地差別などの相談で、「ベストアンサー」の約7割が根拠のない差別的な回答だったという分析結果も出ています。



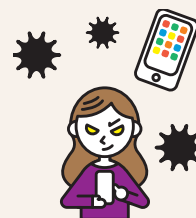
## インターネット上でのアウトティング行為

自分の事を開示する「カミングアウト」に対して、他者に関する事を本人の承諾を得ずに曝す行為のことを「アウトティング」といいます。

全国の被差別部落の所在地や個人情報リストをインターネット上に掲載するなどのアウトティング行為が発生しています。

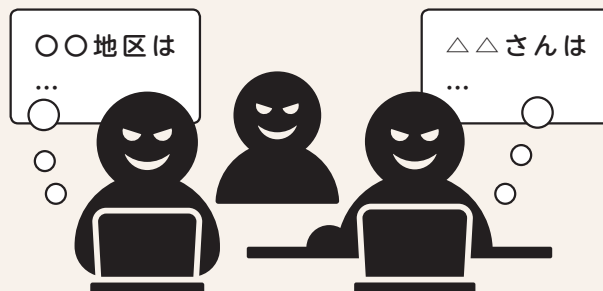
また、動画共有サイトでも被差別部落を勝手に撮影し、悪質な編集をして曝す動画も掲載されます(一部削除済み)。

これらは、「プライバシー権」を侵害する許されない行為です。



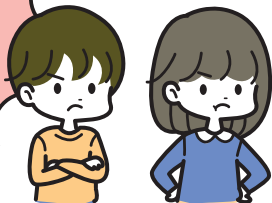
## SNS等での偏見・デマ・差別書き込み

SNS等での、被差別部落に対する偏見や悪質なデマ、差別的な書き込みも発生しています。匿名性や拡散性を利用した悪質な差別行為です。





こんなことが  
あっているん  
ですか!?



これに対して小郡市  
では、どういう取組  
をしているんですか?

それでは、小郡市  
のインターネット  
に対する取組を見  
てみよう!!



## 小郡市の取組

小郡市では、数種類のネット掲示板を定期的にモニタリング（監視）しています。

- ①差別を助長するような投稿
- ②土地差別に関する投稿
- ③身元調査に関する投稿
- ④本人の同意がない暴露投稿
- ⑤結婚差別に関する投稿
- ⑥誹謗中傷や攻撃的な投稿

上記のような書き込みが見られた場合には、管理者に報告・削除依頼を行うとともに、法務局や福岡県へも報告しています。これまで、40件の部落差別に関する書き込みを発見し、全てに削除依頼をしていますが、2023年3月時点で19件しか削除されておらず、課題も残っています。



モニタリング  
して削除依頼  
しているのに  
削除されない  
んですね。

インターネットに対する取組はまだ不十分なん  
だよ。総務省によると、削除等の対応については  
「事業者による自主的な取り組み」に任せてい  
るとのことになっているんだ。だから、きちん  
とした法整備が必要なんだよ。



## すべての学習を終えて



先生。今日はいろいろなことを教えていただき、ありがとうございました。

知らないことがたくさんあって、学ぶことがたくさんありました。

二人がしっかり学んでくれて、先生もうれしかったよ。先生から最後に二人に伝えたいことがあるので聞いてくれるかな。それはね…

- ①部落差別は思いやりや「私は差別をしない」という心がけではなくなること
- ②私たち一人ひとりが同問題を自分のこととして受け止め、正しく学び、行動することではじめて解決への一歩を踏み出せること

これからも一緒に学び続けていこうね。

